**議会広報広聴委員会記録**

令和6年4月5日（金）

9時01分～10時28分

第4委員会室

【出席者】村武委員長、村木副委員長、

肥後委員、大谷委員、~~三浦委員~~、沖田委員、川上委員、上野委員、

西田委員、川神委員

【議長団】笹田議長

【事務局】下間局長、村山書記、小寺主任主事

議題

1 　はまだ議会だよりVol.73の編集について 資料1

(1) 校正作業

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ページ | 担当委員 | 記事 |
| 1-4 | 西田委員川神委員 | 表紙、ポイント、注目事業、議案の賛否、議会報告会のお知らせ |
| 5-9 | 肥後委員大谷委員 | 個人一般質問（19名） |
| 10-13 | 三浦委員沖田委員 | 市民対談特別推進委員会特集 |
| 14-16 | 上野委員川上委員 | 委員会活動レポート、あとがきほか |

(2) その他

2 　地域井戸端会の開催について 資料2

(1) チラシの内容

(2) その他

3　 その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

〔　9 時 01 分　開議　〕

○村武委員長

ただいまから議会広報広聴委員会を始める。出席者は9名で定足数に達している。本日は三浦委員から欠席届が出ている。それでは早速議題に入る。

1　はまだ議会だよりVol.73の編集について

(1) 校正作業

○村武委員長

書記からお願いする。

○村山書記

（　以下、資料を基に説明　）

○村武委員長

校正が上がってきている。各担当にチェックをお願いしている。このように上がってきているが、せっかくなので今回マニフェスト大賞で浜田市の順位が上がったことを入れていきたいとも考えている。それは後ほど検討するということで、とりあえず皆チェックをしてきていただいたかと思うがいかがか、時間が必要か。

（　「はい」という声あり　）

では15分まで休憩とし、ご自分のところをされた方はほかのところもチェックをお願いする。

〔　9 時 04 分　休憩　〕

〔　9 時 15 分　再開　〕

○村武委員長

会議を再開する。各担当者からご指摘があればいただきたい。

（　以下、校正作業　）

 (2) その他

○村武委員長

全体を通して皆からほかに意見はあるか。

○大谷委員

いくらか修正が入ったり差替えが入ったりするので、今後の2校、3校のスケジュールについてはどのような対応をされるか。

○村山書記

来週月曜日の朝一に印刷事業者が原稿を取りに来られ、水曜日に校正したものがこちらに届く予定である。それを一度皆に提示し、木曜日に正副委員長と印刷事業者と事務局とで最終修正になるかと思う。

○村武委員長

来週10日水曜日に2校が上がってくる。事務局と我々正副委員長も確認するが、その時点で皆にも確認いただくよう、ＬＩＮＥ ＷＯＲＫＳでお知らせする。タブレットを見て確認いただきたい。
　今回スケジュールが大変タイトになっているので、10日水曜日は2校が上がってくるということを覚えておいていただき、必ず確認いただきたい。木曜日に最終調整をしたい。

○大谷委員

木曜日は何時からされる予定か。

○村山書記

朝9時から打合せになる。そこまでに返信いただけると助かる。

○村武委員長

木曜日に正副委員長と事務局とで修正を入れて出す。最終的な原稿はいつ上がってくるか。

○村山書記

金曜日になると思う。

○村武委員長

それは最終。

○村山書記

最終確認になる。

○村武委員長

確認ということは、そこで何か直しがあれば言えるか。

○村山書記

どうしてもということで、軽微な修正であれば。

○村武委員長

そういう形になるので、皆協力のほどよろしくお願いする。ほかにあるか。

（　「なし」という声あり　）

2　地域井戸端会の開催について

(1) チラシの内容

○村武委員長

書記からお願いする。

○村山書記

（　以下、資料を基に説明　）

○村武委員長

各担当の日時を確認いただいてよろしいか。

（　「間違いない、大丈夫」という声あり　）

○村山書記

それではチラシの日付はこちらで大丈夫とのことなので、この形とさせていただきたい。昨年ベースでチラシ2種類を作成しているが、修正点などがあれば指摘をいただきたい。

○村武委員長

チラシについていかがか。

○沖田委員

2枚目のチラシの自分の写真だが、もう少しまともなものはないか。

○村武委員長

この写真はどこに掲載されているものか。

○小寺主任主事

ホームページの議員名簿に載っている写真である。

○村武委員長

各議員にチラシ配布をお願いするのだが、何枚だったか。

○村山書記

3枚である。

○村武委員長

そのお知らせは。

○村山書記

ＬＩＮＥ ＷＯＲＫＳでやらせていただければと思っている。

○村武委員長

チラシについては以上でよろしいか。

○大谷委員

いただいた意見の取扱いの項目内容は、これで間違いなかったか。

○村山書記

掲示という形でお返しする。

○村武委員長

全会場共通のものを。

○村木副委員長

全体意見を掲示する。

○大谷委員

自由意見は所管委員会に振り分け、回答を各会場に掲示するとなると、出てきた意見はそれぞれについて回答するかのようなニュアンスが伝わってくるのだが、そうだったろうか。まとめてこのような対応、受け止めをしているといったような、大枠でしかなかったような気がしたのだが。

○村武委員長

確かに去年は一つ一つ回答したので、そのように受け止められるかもしれない。今年はそうではなく、総括的な報告のようなものを会場に出すので、ニュアンスが少し違うようには受け止められる。

○大谷委員

よって昨年を知る人はここを明確にしておかないと、前回と違うではないかという受け止めになる可能性もある。

○川上委員

先日和田まちづくりセンター長から、この地域で出た問題の回答をいただけるのだろうかと言われた。非常に難しい。

○村武委員長

その会場で出た意見に対しての回答がいただけるのかということか。

○川上委員

はい。

○村武委員長

今のところはそうではない方向で考えているが、回答が欲しいということか。

○川上委員

きっとそうだと思う。そういう言い方をされたので、検討はすると言っておいた。確かに地元からすればそう思うだろう。明確に言われた。昨年のこともあって、和田の問題点を上げたら回答をいただけるのだろうと。

○村武委員長

そういう意見があったとのことなのだが、今までの協議では、今年は各会場に個別の回答はしない方針になっている。例えば、その会場に行かれた方がまた個別に会場に行かれてセンター長と話をするといったことがあっても良いとは思う。各会場に合わせた回答文を作って掲示するということではない。
　先ほど大谷委員から、この書き方だと理解しにくいのではないかとの意見をいただいたので、文言はもう一度調整させていただきたい。以上でよろしいか。

（　「はい」という声あり　）

チラシについては以上で終わりたい。

(2) その他

○村武委員長

地域井戸端会について、その他何かあるか。

○沖田委員

その会場にポスターか何か持っていくと思うのだが、ポスターは。

○村山書記

会場に掲示するポスターについては、こちらから郵送等で送る。

○沖田委員

ポスターは2枚目だろうか。

○村山書記

2枚目である。

○小寺主任主事

会場には2枚目を貼る。皆に渡すのは1枚目である。

○村武委員長

地域井戸端会のその他だが、当日は最初に議会の現状報告を行う。資料2ページ目「運営方法及び当日の流れ」の中段、③議会の現状報告。委員会ごとに簡単に取組課題などを説明する時間が10分間設定されている。話す内容を委員会ごとにまとめていただき、統一したものを発言していただきたいと考えている。昨年は調整時間が少なかったので、少しばらばら感があったように思う。地域井戸端会までの間に開かれる委員会とそうでない委員会もあると思うが、調整していただくことは可能か。総務文教委員会は開かれる予定があるので、そこで調整をお願いできたらと思う。福祉環境委員会は開催がないので、それまでに正副で調整し、委員にお伝えいただいてもよろしいか。

（　「はい」という声あり　）

○村武委員長

私が気になった点は以上だが、ほかに何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

3　その他

○村武委員長

次回の日程を調整するが、その前に前回の委員会で私どもから提案させていただいた、新しい情報発信について話をさせていただきたい。前回皆から、例えばＳＮＳや新しい情報発信について、他議会の取組などを勉強しても良いのではないかという意見があった。こちらで視察や研修を考えたい。視察といってもなかなかスケジュール的に難しいところもあるので、オンライン視察でも良いと考えている。
　今まで議会広報広聴委員会で、新しい情報発信やＳＮＳについて協議を重ねてきたものを読み返してみたのだが、この委員会はなかなか忙しいので、議論を少しやっては立ち消えて、また1年経過するといった具合で今まで進んできた経緯がある。来月に1回オンライン視察か研修を入れたいと考えている。皆には負担を掛けたり日程調整が必要になったりするとは思うが、いかがだろうか。

○沖田委員

視察も研修も大いに結構だと思うが、何について研修するか、何を視察するかにもよる。もっと紙面の質を向上するための研修なのか、それともＳＮＳを使った先進事例を研究するのか。

○村武委員長

今考えているのは、今までも協議を重ねてきたＳＮＳについてである。先進的な議会があると思うので、そこへ視察できたら良いと思っている。これは、必ずＳＮＳを進めていくということではなく、今取り組んでおられる市議会の課題や、どのようにやってこられたかを聞くことによって、浜田市議会においてどのように考えていくか参考にしていただきたいと考えている。また、できるかどうか分からないが、新しい情報発信について専門的な知見を持っておられる方もいらっしゃるので、そういった方から話も聞いてみたい。一応こちらから、やってみたい視察や研修の提案をさせていただきたいと思う。

○沖田委員

ＳＮＳを視察に行くというのは違和感がある。

○村武委員長

現地に行くというよりも、どのようにされているのかオンラインでお聞きする感じで良いと思っている。一応そのように提案したいと思うので、よろしくお願いする。
　では、次回の日程について村山書記からお願いする。

○村山書記

地域井戸端会の最終確認ということで、地域井戸端会が11日から始まるので、その直前、5月8日水曜日13時半から予定させていただければと思う。いかがだろうか。

（　以下、日程調整　）

○村武委員長

それでは次回は5月8日水曜日、13時30分から開催する。よろしくお願いする。ほかに何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

皆の協力により本日の委員会もスムーズに終われたことに感謝する。以上で議会広報広聴委員会を終了する。

〔　10 時 28 分　閉議　〕

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

　　　　　　　　　　　　　議会広報広聴委員会委員長　　村武 まゆみ